

「ひたちなか市 まちづくりニュースレター」は、ひたちなか市で行われている協働事業の紹介や、まちづくり活動、地域コミュニティ組織の情報などをお届けいたします。



## ようこそ 市民交流センターへ

コミュニティギャラリー「なんでもアリーナ展」の会場で実施した“げんきサロン・絵手紙”

### 市民と行政が協働して 地域社会の課題やまちづくりに取り組む 市民の交流活動拠点施設

『ひたちなか市市民交流センター ひたちなか・ま』は、市と『NPO法人未来ネットワークひたちなか・ま』が協働で運営している施設で平成24年4月にオープンした勝田駅東口のウィンウィンビルの中にあります。

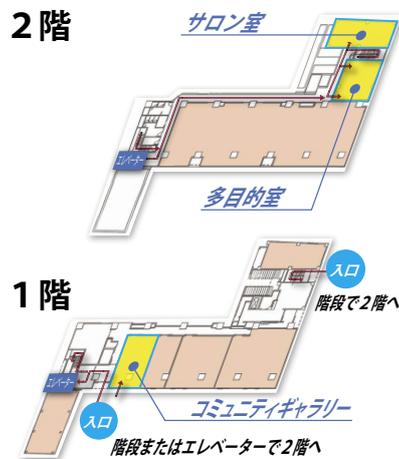
各分野で活動しているボランティアグループやNPO法人、市民活動団体等のみなさんがまちづくりを考える市民の交流活動拠点施設です。

市民の活動を支援するため情報提供や相談等を行うとともに、折り紙や絵手紙を行う“げんきサロン”、懐かしの歌をみんなで歌う“うたごえ

広場”などの各種講座等を行っています。

勝田駅東口という好立地と市民活動団体の文化・芸術・音楽等の発表の場として新たにコミュニティギャラリーが加わったこともあり、平成24年度は前年度の倍近い35,000人を超える方にご利用いただきました。

これから何かを始めてみたいという方、市民活動のため新たな活動場所を探している団体、他の団体の活動の様子が知りたいなど…市民活動をしていく上で「市民交流センター」をご活用ください。



#### サロン室 (2階)

**施設** 利用の受付や市民活動の情報交換の場として、ちょっとした打ち合わせや作業に使えます。チラシやポスターなどの掲示コーナー、パソコンコーナーなどがあります。

#### 多目的室 (2階)

**市民** 活動団体に限り、あらかじめ利用者登録をした上で利用可能。各種会議等に使うことができます。音響設備・スクリーン・ホワイトボードなどがあります。

#### コミュニティギャラリー (1階)

**市民** 活動団体に限り、あらかじめ利用者登録をした上で利用可能。文化・芸術・音楽等の展示発表の場です。また、気軽に立ち寄れる憩いの場としても最適です。

### ひたちなか市市民交流センター

住所	ひたちなか市勝田中央1番2号 win-winビル203号
電話番号	029-276-0101
開館時間	10:00 ~ 20:00
休館日	火曜日、年末年始



▲平成25年度に地域運営の始まった4施設の開所式の様子

左から、大島コミュニティセンター、田彦コミュニティセンター、平磯コミュニティセンター、湊公園ふれあい館

# 特集

## 地域コミュニティによる 公民館等の運営が始まっています



▲平成24年度に地域運営の始まった1中地区コミュニティセンターの開所式の様子

**公民館**等は、これまでの生涯学習の機能に加え、地域づくり活動の場としての役割が大きくなってきています。そのなかで公民館等は、より利用しやすく、より地域に親しまれ、より人々が集まる施設になっていくことが求められています。

平成24年度の1中地区コミュニティセンターに続き、平成25年度から大島コミュニティセンター、田彦コミュニティセンター(旧・田彦公民館)、平磯コミュニティセンター(旧・平磯学習センター)、湊公園ふれあい館(旧・那珂湊勤労青少年ホーム)の4つの施設において、各地域のコミュニティ組織や自治会による地域運営が始まりました。

地域コミュニティによる市民会議や施設運営の取り組み状況について紹介します。(P.3～P.7)

年度	名称	運営コミュニティ組織
平成24年度	1中地区コミュニティセンター	一中地区地域のふれあいを広める会
	大島コミュニティセンター	大島コミセン地区地域づくりの会
	田彦コミュニティセンター	田彦中学区地域づくりの会
平成25年度	平磯コミュニティセンター	平中学区明るい地域づくりの会
	湊公園ふれあい館	湊中学区地域を住みよくする会 (湊公園ふれあい館運営委員会)
平成26年度 (予定)	市毛公民館	二中学区地域の輪をつくる会
	津田公民館	
	前渡公民館	前渡を明るく住みよくする会
	佐野公民館	佐野の和を推進する会
	那珂湊公民館	湊中学区地域を住みよくする会

※平成26年度の地域運営に向けて、4つのコミュニティ組織において協議を進めています。

# 1 中地区 コミュニティセンター 01



## 『“地域運営”飛躍の2年目』

4つの地域課題に対して動き出した“一中地区まちづくり市民会議”など

地域運営2年目に入った1中地区コミュニティセンターを中心にさまざまな地域活動が実践される

### 大和田 敬治 館長

地域が抱える課題を解決するために設置した『一中地区まちづくり市民会議』では、4つのテーマについて、それぞれ関係団体が参画して、分科会を設置し、検討や事業の実施が行われています。

現在の取り組み状況ですが、まず「高齢者・子育て家庭の居場所」については、すでに行政や自治会の集会所などでサロン活動が行われているものの、居場所がまだまだ少ないとの声を受け、コミセン内に「多世代交流室」を設け、高齢者サロン「<sup>らくらくてい</sup>楽々亭」は毎月第2・4月曜日、子育てサロン「<sup>ゆうゆうてい</sup>遊々亭」は毎月第2・4火曜日に開設されています。

特に、楽々亭の「100円カレー」は、健康体操の後だけに、参加者の皆さんから好評を得ています。これらの内容は、平成25年6月に開設した「一中地区地域のふれあいを広める会のホームページ」(<http://www.icchuu.com/>)でも取り上げています。

また、「青少年非行防止・防犯ネットワーク」については、一中地区内において19団体、670名の方々が、お

おむね週に1回、パトロール活動を行っています。さらに、各団体それぞれルールによりパトロール活動をしている中で、より一層の情報共有を図るため、警察署等から発信される不審者情報等を関係団体へ一斉にファックス送信する仕組みを設けたところです。

「空き家・空き地への対応」、「災害時活用マップ等の整備」についても、順次検討を進めており、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことのできるような社会を目指して、今後とも努力していきたいと考えています。

こうした市民会議などの地域活動は、地域運営となって1年半が経過した1中地区コミュニティセンターと共に、着実に動き出しています。これからも地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、スムーズな施設運営を行っていききたいと思います。



### 1 中地区コミュニティセンター

住所	ひたちなか市長堀町3丁目4番1号
電話番号	029-275-2671
開館時間	8:30～22:00
休館日	第1・3月曜日、年末年始、お盆

# 大島 コミュニティセンター 02

## 『地域と共(友)にあるコミュニティセンター運営』

地域ならではの变化を求め手探りで進んできた半年間 「ふれあい! 学びあい! 助け合い!」をスローガンに  
地域の情報発信基地として地域発展に貢献する施設を目指す

### 吉田 実 センター長

**現在** ひとちなか市では公民館等の地域運営の動きが広まっています。大島コミュニティセンターにおいても、平成25年4月からコミュニティ組織による地域運営がはじまりました。

地域運営後は装いも新たに、生涯学習やまちづくりの拠点として、多くの情報を発信し、多くの人たちが集まり地域活動に取り組んでいけるように、地域

活性化のお手伝いをしています。また、「地域運営ならではの变化」を求め、これまでの半年間、さまざまな取り組みを行ってきました。

大島コミュニティセンターのロビーでは、「今日は何の日?」と題したイラスト付きのウェルカムボードや季節ごとに設置している展示物がつくる温かな雰囲気、利用者の皆様をお迎えします。七夕イベントでは、織姫と彦星の等身大パネルを設置し、たくさんの方からご好評をいただきました。また、利用しやすい施設を目指し、施設利用条件の緩和や地域の協力を得て施設の美化にも取り組んでいます。

地域にとって大切な活動拠点である大島コミュニティセンターを、さらに利用しやすい施設に育ていけるよう、これからも努力していきます。

設としての機能であります。

施設利用者の代表である私たち「大島コミセン利用者連絡会」は、大島コミュニティセンターの地域運営を担うコミュニティ組織「大島コミセン地区地域づくりの会」とともに、コミュニティセンターで行われるさまざまなイベント等に参画し、地域運営後の活動に協力していると

ころです。

大島コミュニティセンターが、今後さらに地域に溶け込んだ活動の場となっていくことで、地域の輪を広げていくような、地域における大きな役割を担う存在になっていければと思っています。

小野 徳栄  
(大島コミセン利用者連絡会：会長)

### 利用者の声

#### 利用者として 地域運営に携わる

コミュニティセンターには地域の絆を守る大切な役割があります。それは利用者を満足させ楽しませるさまざまな主催講座やイベントであり、災害時の避難施



### 大島コミュニティセンター

住所 ひとちなか市外野1丁目1番1号  
電話番号 029-274-1226  
開館時間 8:30 ~ 22:00  
休館日 第1・3月曜日、年末年始

# 田彦 コミュニティセンター 03



## 『出会い・ふれあい・田彦の輪』

“公民館”から“コミュニティセンター”へ 名実ともに新たなスタートを迎えた田彦コミュニティセンター  
そこにあるのは変わらない地域の人々・交流・絆

### 稲田 周三 センター長

平成25年4月、田彦公民館の地域運営が始まり、田彦コミュニティセンターとして新たなスタートを切りました。運営当初は、名称が変わり、組織が変わりと各種事務手続きが多々あり、どこか落ち着かない日々を過ごしました。半年が過ぎた現在、ようやく通常業務に入ったかなというのが実感です。

コミュニティセンターの管理運営は、これまで地域に親しまれてきた公民館としての実績を活かし、さらに地

域の方々が集い、絆を深め合う地域の拠点として在り続けるように努力していきたいと思います。

まだまだスタート地点に立ったばかり

ではありますが、最初の取り組みの一つとして、地域の安全安心を守る“青色防犯パトロール”をコミュニティセンター車で実施しています。田彦中学区では、これまでも地域全体で青色防犯パトロールに取り組んでおり、各自治会が交代で児童の下校時間に合わせて毎週実施しています。



ガラス張りで明るい雰囲気ロビーは、田彦コミュニティセンターの自慢のひとつです。窓口を整理し、チラシやポスターを見やすく設置するなど、利用者の皆様が気持ちよく施設を使えるような環境づくりを心がけ、ささやかながら工夫を重ねているところです。

まずは地域運営後の管理・運営体制の基礎づくりを職員一同心を合わせて推進していきたいと考えています。多くの地域の方々に支えられていることに感謝するとともに、心強さを日々実感しています。



## 田彦コミュニティセンター

住所	ひたちなか市田彦 950-128
電話番号	029-274-5222
開館時間	8:30～22:00
休館日	第1・3月曜日、年末年始

# 平磯 コミュニティセンター

04

## 『地域が学び 楽しみ それを発揮する場として』

学習センターとしてこれまで発信してきた生涯学習に関する情報は地域に強く根付いている  
地域運営という大きな変化を迎えコミュニティセンターとしてより地域に密着した学習環境をつくる

### 寺門 茂 副センター長

平磯コミュニティセンターは、地域の誰もが、いつでも、どこでも、ずっと長く学習することができ、さらにその成果を活かすことができるまちづくりを目指しています。

平中学区では、地域の祭り「しおさいまつり」を毎年開催しています。これは地域文化の発展や生涯学習の場としてだけではなく、地域の方々の発表の場としても重要な事業であり、人と人との繋がりができ、普段の学

習活動も発表の機会を経て活発になっていきます。

また、「しおさいまつり」では小中学生による絵画、書道、写真、フラワーアレンジメントなどの作品展示や民謡、コーラス、フラダンスなどの発表を鑑賞することができます。

コミセン便りの発行も始め、地域活動のきっかけづくりとして気軽に参加できる趣味や教養、文化、スポーツなど幅広い分野にわたる生涯学習に関する情報の発信を行っています。

平磯コミュニティセンターは、平磯、磯崎、阿字ヶ浦の地域の方々が気軽に利用できる施設です。今後とも地域との繋がりを大切にしながら、地域活動を活性化していくまちづくりの拠点として、平磯コミュニティセンターの運営をしていきたいと思ひます。

### 利用者の声

#### コミセンを利用し コミセンを盛り上げる

平磯学習センターが4月から地域運営によるコミュニティセンターに変わりました。受付では地元の顔見知りの方が対応してくださるので、今まで以上に親近

感が増しました。

また先日、コミュニティセンターでの講座に参加した際には、施設内に手作りの七夕飾りがされていて季節を感じることもできました。

これからの施設運営には多くのご苦勞があると思ひます。私たち利用者が協力

できることといえば、コミュニティセンターを大いに利用し、盛り立てていくことだと思います。

地域の人たちに親しまれ、気軽にご利用することができるコミュニティセンターとなることを願っています。

瀬谷 弘子 (オカリーナしおさい)



### 平磯コミュニティセンター

住 所	ひたちなか市平磯 1350
電話番号	029 - 263 - 7630
開館時間	8:30 ~ 22:00
休 館 日	第1・3月曜日、年末年始

# 湊公園 ふれあい館

05

## 『“湊公園ふれあい館”は新しい地域運営の形』

施設の活用を願う地元の声を受け実現した協働運営

コミュニティ組織と施設周辺の5つの自治会による運営体制は湊中学区市民会議の成果のひとつ

### 稲垣 功 館長

**湊公園**ふれあい館(旧・那珂湊勤労青少年ホーム)の地域運営は、平成24年度に湊中学区市民会議の取り組みの一つとして位置づけられました。

その後、地元のコミュニティ組織「湊中学区地域を住みよくする会」と湊公園ふれあい館周辺の5つの自治会(小川、釈迦町、湊本町、龍之口町、湊中央)が協働運営について市教育委員会と協議を重ね、平成25年4月から「湊公園ふれあい館」として運営していくことになりました。

ひとつの地域団体だけで規模の大きな施設を管

理・運営していくことは困難です。そこで、協働運営による施設管理や施設利用の有料化など、地域全体で協力を積み重ねることが“湊公園ふれあい館スタイル”だと思います。

明治30年に開園した湊公園という歴史深い地に位置する湊公園ふれあい館を、地域の人たちの交流、スポーツや学習活動の促進、福祉の増進を図る活動の中心となるような施設として、幅広い世代の人たちが集まる地域運営施設にしていきたいと思っています。



### 利用者の声

#### 自然あふれる景色に囲まれて

湊公園ふれあい館の位置する湊公園には、高台から見下ろす太平洋の雄大な姿や四季を彩る花々があります。特に春に咲くソメイヨシノの美しさは言葉に言い表せない程です。

このような自然豊かな場所で行う健康体操で、身も心も本当にリフレッシュできます。湊中央自治会の健康体操の参加者平均年齢は83歳。最高年齢は95歳と若者も顔負けの元気さで汗を流しています。

湊公園ふれあい館としては、スタート

したばかりですが、地域のコミュニケーションの場として、これからますます大事な役割を担っていくことでしょう。

私たちが湊公園ふれあい館があるからこそ、今もこうして元気でいられるのかなと思い、心から感謝しています。

照沼 憲子 (湊中央自治会)



### 湊公園ふれあい館

住 所	ひたちなか市湊中央 1-1-1
電話番号	029-262-3167
開館時間	9:00 ~ 21:00
休 館 日	月曜日、年末年始、お盆

# ピック アップ Pick Up 協働

「協働事業」を紹介します

Pick Up 協働

## 国際交流文化祭



ひたちなか市で世界の人々や文化に触れ合い、日本人と外国人とが交流できる場を通して異文化理解を深めてもらう…そんなコンセプトで昨年5月に開催されたのがこの「ひたちなか市国際交流文化祭」。第1回目の開催ながら、24カ国から1,100人以上の人たちが集まり、大盛況となりました。楽しみながら“世界”を感じることができ国際交流イベントです。

Pick Up 協働

## ネットワークー連絡協議会



「県民が主役のまちづくり」を目指す県民運動の推進のために県から委嘱されたネットワークーにより構成された団体です。

高齢者や一人暮らしの方を対象とした生きがいくりの場「おしゃべりサロンさきうき」、未婚の男女の出会いの場「ふれあいパーティ」、郷土の魅力を発掘・紹介する「ふるさと自慢事業」などに取り組んでいます。

Pick Up 協働

## 菊花展



今年で25目を迎え、市内外の菊花愛好家や市内の小中学校、特別支援学校からの参加もあり、さまざまな大きさや形の菊花が約2,000鉢出展されます。

また、「ひたちなか市菊花愛好会連合会」が学校の子もたちに菊作りの指導を行っており、高齢者と子どもたちの良きふれあいの場にもなっています。

Pick Up 協働

## ひたちなか・ふれ愛隊養成研修講座



楽しみながら実際に行動する体験型まちづくり講座。毎年70人以上の小中学生、高校生、大学生とその保護者が中心に参加しています。

子どもたちの夏休み期間中に開催される「夏休みボランティア体験講座」では、市内の福祉施設や子育てサークルなどさまざまな施設・団体でボランティア体験をすることができます。

【写真】平成25年8月6日に行われた全体説明会

Pick Up 協働

## まちづくり情報館「ひたちなか」



平成23年度から放送が開始されたラジオ番組「まちづくり情報館「ひたちなか」」!

コミュニティFM放送を利用し、市内でまちづくり活動をしている団体に出演いただき、スタジオから臨場感溢れる生放送でお届けいたします。

【写真】平成25年8月22日の放送に出演したガールスカウト茨城県第14団のみなさん

☆FMはるるん☆

FM76.2MHz

☆放送日☆

第2・4木曜日 12:00~12:15

Pick Up 協働

## げんき-NETひたちなか



「げんき-NETひたちなか」は、市の講座・イベント・人材・団体情報を発信するホームページです。

「げんき-NETひたちなか」を支える市民活動コーディネーターは、様々な団体の取材を行い、生の声を集め、「げんき-NETひたちなかブログ」で紹介しています。

☆「げんき-NETひたちなか」☆

<http://www.genkinet-hitachinaka.jp/>

☆「げんき-NETひたちなかブログ」☆

<http://blog.canpan.info/genki-net/>

編集  
発行

ひたちなか市市民生活部市民活動課 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号  
(TEL)029-273-0111 内線3222 (FAX)029-271-0851 (Eメール) katsudou@city.hitachinaka.lg.jp